

# しづや 区議会 だより

No.294  
第2回定例会号  
令和3年(2021年)  
7月10日発行

## 主な内容

一般質問(代表・個人)〔要旨〕……2～5面  
委員会の活動状況……6面  
議案等の概要と結果・報告……7面  
常任委員会委員の紹介……8面

発行/渋谷区議会 〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号 ☎(3463)1096(直通) 渋谷区議会ホームページ <https://www.city.shibuya.tokyo.jp/gikai/>



代々木公園のひまわり



佐藤 監査委員



薬丸 副議長



斎藤 議長

## 新しい議会構成決まる

議長 斎藤 竜一  
副議長 薬丸 義人  
監査委員(議員選出) 佐藤 真理

◆ 令和三年第一回臨時会は、五月二十四日に開かれ、専決処分承認一件を可決しました。また、議長及び副議長の辞職願が提出され選挙により新議長、新副議長が選出されました。さらに、監査委員の選任の同意、常任委員会委員・特別委員会委員及び議会運営委員会委員の選任が行われ、議会の構成が決まりました。

◆ 令和三年第二回定例会は、六月二日から十六日までの十五日間開かれました。本会議では初日に二人の議員が、二日目には三人の議員がそれぞれ代表として一般質問を行い、三日目には六人の議員が個人として一般質問を行い、教育委員会委員の任命三件に同意しました。

六月十六日の本会議では、渋谷区子育て支援施設条例等の一部を改正する条例など条例九件、補正予算一件、契約一件、権利の放棄一件を可決、報告六件を聴取しました。

◆ 令和三年第二回臨時会は、六月三十日に開かれ、新型コロナウイルス感染症対策事業に伴う、令和三年度一般会計補正予算一件を可決しました。

### 就任にあたって

議長 斎藤 竜一

区民の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。私は、五月二十四日の本年第一回臨時会において、議長に選出されました。

就任にあたり職責の重さを深く認識し、区民の皆様が夢と希望の持てる街、そしていきいきと安心して住み続けられる街・渋谷を目指し、誠心誠意、全力を尽くす所存でございます。

本区を取り巻く社会情勢は、一般のコロナ禍という非常事態にあって、高齢者支援、子育て、教育や福祉など、様々な分野で多岐にわたる課題が山積しております。さらに本区は二〇二五年には人口減少に転じると言われており、今後は新型コロナウイルスの影響を含めた歳入の減少や社会保障関係経費の増大に備えるため、強固な財政基盤の構築が急務となっております。

このような中、区民の安全と生活を守り、皆様の日々を豊かで幸せに暮らしていただける区政を進めることが、住民に身近な基礎自治体としての役割であると考えております。

これからも区議会は、区と連携を図り「安全・安心なまちづくり」実現のため、諸課題の解決と区民サービスの更なる向上を目指し、議員一同、積極的な活動と区民サービスの更なる向上を目指し、議員一同、積極的な活動と区民サービスの更なる向上を目指して、就任のご挨拶とさせていただきます。

一般質問(代表)

新型コロナウイルス感染症対策等7点について伺う



自由民主党 中村 豪志 議員

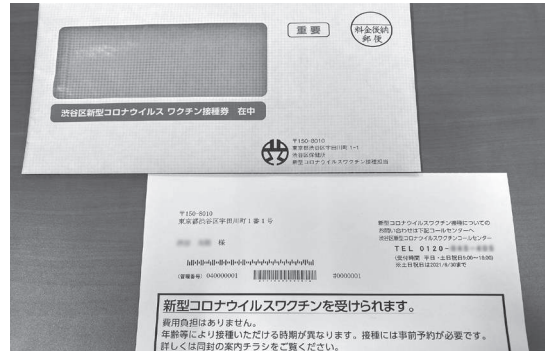
新型コロナウイルス感染症対策について

問 ① ワクチン接種について、今後の具体的方針は。② 医師会との連携強化の現状は。③ 公共施設の感染症対策は。④ 行政デジタル化の先進的な取組による区民満足度向上を。接種会場でマイナンバーカード申請依頼、デジタルデバイス解消事業の参加周知を。

今後の行財政施策について

問 ① 今後の財務戦略は。② 事業評価を本年度中に実施すべき。③ 民間からの提案による課題解決のため、区が保有するデータ・情報をオープンにできるか。官民連携のため国家戦略特区の活用をはじめとする規制緩和策の推進を。入札の際に、規模や実績がなるともチャレンジできる仕組みを。委託業者のチェックに事業の評価指標を活用しては。④ 低稼働施設の委託事業に利益共有型委託を採用すべき。

新型コロナウイルスワクチン接種券(見本)



組織体制について

問 ① 庁内のデジタル化と人材配置については。② 子育てネウボラ担当部長に課題対応所管の決定、判断の権限を。③ スポーツ部の役割、具体的施策の現状は。専管組織を設置してパラスポーツ振興を推進すべき。eスポーツを誰もができるリアフリースポーツとして推進を。健康増進の観点で、他人と接触のない運動の場は使用を認めるべき。

IRの環境づくりについて

問 ① 避難所運営の準備態勢と職員配置、対応方針は。② ふれあい植物センター改修で近隣住民の雇用や施設使用の優先枠等があるべき。③ 家庭ごみの有料化は避け、廃プラスチックへの即応を。④ 中小企業、商店街への支援策は。⑤ クイックマニュアルを二千部印刷し配付。避難所参集職員を一・五倍に増員、管理職も配置し研修と訓練を実施。⑥ 清掃工場還元施設であることを踏まえ、基本計画を策定。利用しやすい施設にしていく。⑦ 家庭ごみは、分析指標の一つとして調査したもの。まずは廃プラスチックの資源回収を進めていく。⑧ 特別融資制度は九月まで延長。補正予算で、主に飲食店を対象とした感染症対策支援と消費喚起事業に係る経費を計上。

子育てについて

問 ① ニーズに合わせた入園調整を。② 病児保育機能について拡充が必要では。③ 訪問指導等を強化して保育環境の維持と質の担保を進めるべき。

福祉について

問 ① 高齢者への端末無料貸与の進捗状況と実証データ活用を進め方は。② 大人のひきこもりの実態調査を含めた検討状況は。③ 障がい福祉推進計画で向上した具体策は。

教育について

問 ① 今後の方針、目指す教育像は。② デジタル教科書導入についての工夫や手段は。

使用時の環境整備状況は。保護者から学校への連絡手段にアプリ機能の活用を。③ 実施段階となった学校施設長寿命化計画の本年の推進計画は。④ 教育 ① ICT環境を最大限に生かし、子供たちと生涯学び続ける人々のため、教育の充実と発展を目指す。② 産学官連携シブヤ未来の学校プランを立ち上げ、活用実践事例を共有し、ICT活用指導力向上と学びの充実を図る。通信負荷等を見極め、支障のない教科書配信・閲覧のための環境整備を図る。欠席連絡の方法としてホームアンドスクールの活用を推進。③ 学校施設共通の整備水準を策定し改修・建て替え時期や方法、地域性を踏まえた特徴づくりも視野に入れ、地域が誇りに思える学校づくりを検討。

感染症対策、子育て支援等8点について伺う



シブヤ笑顔 岡田 麻理 議員

感染症対策について

問 ① 緊急事態宣言期間中は、飲食店における酒類提供の停止や公共の場での飲酒を制限するルールや条例の策定を。② ワクチン接種オペレーションの総括と今後の流れは。基礎疾患のある方と同居家族及び人と関わるエッセンシャルワーカーに優先接種の検討を。③ 区長 ① 基礎自治体の条例にはなじまないと考え。② 想定以上の問合せで機能強化と回線数を増やした。具体的な接種計画を随時丁寧に発信。④ 余剰ワクチンの活用も含め今後の接種体制を踏まえて検討。

「ちがいをちがいに認める街。渋谷区」について

問 ① 「男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例」改正の方向性は。② 条例改正に合わせた包括的に人権に携わる所管の設置を。③ 共生社会教育の観点から「性教育検討委員会」の立上げを。④ 喫緊の人権課題として、DVセンター機能の整備、多文化共生の推進、障がい者差別禁止の追加。⑤ 全庁的な連携の旗振り役となる組織のありようについて検討中。⑥ 教育委員会と連携し、性教育の充実に向けた取組を推進。

子育て支援について

問 ① 今年度の待機児童数と保育の質の確保は。② 渋谷区子育てネウボラでの福祉分野との連携などは。③ 区長 ① 四月で待機児童の解消を達成。各保育園のボトムアップに取り組む。② 子ども発達相談センターで相談体制を整備し、スムーズに療育につながる仕組みとなっている。また自立支援協議会子ども部会とも課題や情報を共有。

教育について

問 ① 区のインクルーシブ教育について教育長のビジョンと意気込み及び共通ガイドラインの作成を。② 自閉症・情緒障がい特別支援学級の新設とオンラインを活用した公設フリースタールの設置を。③ 特別支援学級等に区独自の教職員を。④ けやき教室の拡充及び他の地域への設置は。⑤ 図書館に様々な障がいに対応した「りんごの棚」の設置を。⑥ 教育長 ① 教育的ニーズに応じた合理的配慮を行うことが基本。教職員への研修・転学相談を充実させる。「交流及び共同学習ガイドライン」を秋頃目途に策定。② すぐに開設は困難だが研究課題。公設設置は考えていない。③ 独自採用の考えはない。④ 現時点では検討していない。⑤ 図書館の規模に応じて工夫をし、順次「りんごの棚」を設置。

「りんごの棚」特別なニーズのある子供たちを公共図書館サービスの対象とするための一手段。世界図書館情報会議(WLIC)2010年 イエーテポリ スウェーデン国立録音点字図書館(TPB) ジェニーニルソン(Jenny Nilsson)

福祉について

問 ① 障がい者の移動支援について、支援者の確保とマッチングのためサービス費の増額を。② 新たな設置目標に挙

げられた児童発達支援センターの位置づけと役割は。③地域包括支援センターは、地域の高齢者と早い段階から顔の見える関係を築くのはいかがか。④身近な施設の職員が、高齢者のスマホ使用支援対応ができる体制を導入しては。

**区長** ①養成講座に参加した資格取得者が支援者として活動されるよう対応策を検討し、増額も検証の上検討。②療育の中核的役割を担うことが重要。③関係を築くための取組を更に充実する。④スマホ利用者者が簡単な端末操作等を気軽に相談できる環境の構築は重要。体制づくりに取り組む。

**心の健康について**  
**問** ①未設置となっている「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」の協議会の進め方は。②精神障がいに伴う入院患者への保健師の支援状況は。③保健師が出向いて働きかけるアウトリーチの状況は。④NPOと連携した二十四時間相談可能な窓口体制を。⑤産後鬱対策で医療機関との積極的な連携を。⑥生きづらさ、望まない孤独を感じる人の相談支援で経験豊富な事業者の力を借りた体制を。⑦精神疾患の方の就労でデスクワーク作業所を開設しては。

**心の健康について**

**区長** ①協議の場を今年度中に設置。②保健師が把握した二十五人に保健師が支援を行い、区外転出一例を除き退院後も支援を継続。③昨年度アウトリーチを行った人数は二十三人。④NPOと区の直接連携は今後の検討課題。⑤状況により心療内科や精神科等医療機関とも連携を図りながら、保健師による個別支援につなげている。⑥「断らない

相談窓口」の設置を検討中。実績のある事業者の活用も有効な手段。⑦作業所の設置は困難だが取組を検討する。

**防災対策について**

**問** ①指定避難所でマニュアルに沿ったシミュレーションの実施を。②大地震発生を想定し、一斉に「自宅で防災キャンプ」実施について伺う。

**区長** ①一部の避難所で実施他の避難所でも実施する。②防災キャラバンや防災フェスなどの機会やSNSを活用して普及させることを検討。

**地域振興について**

**問** 区内すべての町会情報をまとめた、独立したホームページを作成してはいかがか。

**区長** まずはSNSの活用が情報発信として適切と考える。

**新型コロナウイルスワクチン接種について等4点を伺う**



公明党 栗谷 順彦 議員

**新型コロナウイルスワクチン接種について**

**問** ①「ワクチンの打ち手」を増強し、スピード感を持った接種体制を。②ワクチンの予約枠数、予約済数、接種率、

◀ ワクチン接種(イメージ)



接種数、供給量、入荷状況等をホームページ等で「見える化」し、LINEでも空き情報の随時更新のお知らせの発信を。③デイサービス等通所介護施設での特性に配慮した個別接種と訪問診療等を活用した在宅個別接種を。④障がい者通所施設でも個別接種を。

**区長** ①接種可能な医療機関の拡充、集団接種会場での打ち手の増員、接種時間延長等多様な方法を検討し体制強化を図る。②接種率、予約状況等を公開し、「見える化」を進める。LINE等のSNSも運用し適時適切に発信する。③訪問接種実現に向けて取り組む。④障がいの特性に応じた必要対応を図る。⑤年齢別人口を参考に、接種状況を見ながら年齢層ごとに時期をずらし接種券を送付予定。状況変化を注視し、臨機応変に対

応ずる。⑥接種会場では筆談ボードを常備し、会場での手話通訳派遣事業も無料で利用可能。こうした情報も一層の周知を図る。接種券には次回以降、音声コードを掲載する。

**新型コロナウイルス感染に関わる支援について**

**問** コロナ禍により生活に困窮されている方、生活保護申請者の実態への取組、特に重層的支援体制の現状と対策が急務。今後、これらの支援に直結する地域共生社会の構築について、「地域共生社会構築プロジェクトチーム」の進捗と今後の取組は。

**区長** 今年度策定予定の地域福祉計画に反映させる方向で検討中。今後は策定委員会と庁内検討会との意見交換をする場を設けて連携し、「あらゆる人が自分らしく生きられる街」の推進を図る。

**高齢者デジタルデバイス解消事業について**

**問** ①デジタル活用支援員の増員増強が最重要。SISA P大学との連携・協力の進捗は。②地域や町会の若い世代の方々にデジタル活用支援員に参加いただくため、町会や諸団体から推薦等をお願いするなど関係所管と連携し、積極的に支援員の増強を。またこの事業に参加することで、マイナンバーカードの申請やワクチン接種予約などスマホで一定の行政手続ができるようになるなど具体的な目標を持つて進めていただきたい。

**区長** ①デジタル活用支援員は十八歳以上の在学・在勤・在住者から募集する。募集開始に向けSISA P大学への周知も検討中。町会や諸団

体からの推薦等も今年度の応募状況を踏まえ検討する。本事業を進めるに当たり、行政手続等、参加者のニーズに応じ、具体的に取り組む。

**教育について**

**問** ①タブレットを活用した教育について、本年度から小中各二校で研究的に始まったデジタル教科書を活用した授業の現時点での効果と状況は。また、デジタル教科書と教育データの活用についての課題は。②生理用品を買うお金がない、利用しにくい環境にあるなどの「生理の貧困」解消のため、生理用品が都から供給され、現在、区立小中学校の保健室で管理されている。今回は更に個々のプライバシーを守る観点、児童・生徒が安心して過ごせる学校の環境整備の一環として学校のトイレに生理用品の設置を。③子どもがきょうだいや家族の世話をし、年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負い、子ども本人の成長や教育に影響を及ぼす、いわゆるヤングケアラーの対応は。

**教育長** ①書き込みや消去により繰り返し試行錯誤を行え、文字拡大や文章読み上げ機能、映像や画像教材を視聴して理解を深められる等の効果。課題は使用ライセンスが一年しかなく、過年度の使用ができるよう国に要望する。また、教育データの活用は、既に得られている教育データを学校現場で利用できる教員を増やし、個別最適な学びのためにどのような教育データを活用できるか探る。②トイレへの常備も含め、今後検討。③教育センターとしても先進自治体の例を参考に、児童生徒や

教職員向けに啓発を行い「渋谷区子育てネウボラ」チームの一員として、児童・生徒の学ぶ権利が保障されるよう関係機関と連携し取り組む。

**新型コロナウイルス感染症対策について等伺う**



立憲民主党 中田 喬士 議員

**区長** ①来年度に向け検討。研究課題。②研究課題。③現状の対策を継続し進める。

**子ども政策について**

**問** ①不妊治療、不育症、精子・卵子凍結保存の区独自支援を。②弱視早期発見用機器導入を。③長期育児休業支援制度導入を。④区職員へのパタハラ、マタハラ対策は。⑤児童養護施設退所者支援を。

**区長** ①③考えはない。②検討。④防止担当者設置、相談員聴取等。⑤多角的に支援。

**交通政策について**

**問** ①ハチ公バスのあり方検討とEV車化を。②公用車有料貸出しとEV車切替えを。

**区長** ①検討。②研究課題。EV車は順次導入。

**羽田空港の新飛行ルート問題について**

**問** 国交省へのご意見カード「羽田空港のこれから」を本庁舎一階総合受付に置き、区広報での周知、全戸配布を。

**区長** 環境政策部窓口で配布が適当。国が情報提供すべき。

**教育政策について**

**問** ①今後の取組は。②各校の予算配分の偏りに疑問。③体育の授業で肌着着用とマス

**福祉政策について**

**問** ①認知症検診費助成の進捗と七十歳未満も助成を。②ICT活用の見守り事業を。③今後の区の認知症施策は。



国土交通省発行の「羽田空港のこれから」ご意見カード

**問** ①政府と東京都、I O Cに東京大会の中止を求め、区内の聖火リレー等も中止すべき。②都に広尾病院をはじめ、都立・公社病院の独法化中止を求めよ。③羽田都心低空飛行ルートの中止、米軍ヘリの訓練中止と日米地位協定の見

区民のいのちとくらしにかかわる国政、都政問題について

コロナから区民の命とくらしを守る施策を最優先に



日本共産党  
牛尾 真己 議員

**用語解説** ※マタハラハラスメントの略。妊娠や出産を理由に女性従業員に対する上司・同僚からの嫌がらせ。

**用語解説** ※パタハラハラスメントの略。男性従業員の子供の育児休業制度等の利用への上司・同僚からの嫌がらせ。

ク着用の対応は。④ピロリ菌検査を。⑤翻訳機等配備を。⑥トイレに生理用品を。  
**教育長** ①多様性や可能性をいかした教育を進める。②予算に反映されない部分の支援もある。③各校で適切に対応。④⑤考えていない。⑥検討。



区内を低空飛行する旅客機

**問** ①基金を活用して住民税非課税者への給付金支給を。②渋谷駅周辺の再開発やグローバル拠点都市推進事業への

区政のあり方について

日々相談に応じ、民生委員等との連携も検討。高齢者は七月中に終える予定。③リスクの高い入所施設では都が検査を実施。不特定多数へのPCR検査を求める考えはない。④必要な人員を確保している。

**区長** ①都から国への働きかけを見守る。②身近な窓口で日々相談に応じ、民生委員等との連携も検討。高齢者は七月中に終える予定。③リスクの高い入所施設では都が検査を実施。不特定多数へのPCR検査を求める考えはない。④必要な人員を確保している。

**問** ①政府に医療機関への減収補填、自粛と一体の十分な補償を求めよ。②ワクチン接種で出張所などに窓口を毎日開設し、地域包括支援センターで高齢者に案内を。高齢者のワクチン接種完了見込みは。③高齢者施設などで定期的な検査を。都と連携し大規模なモニタリング検査の実施を。

新型コロナウイルス対策について

直しの交渉を国に求めよ。  
**区長** ①②その考えはない。③現段階で国に中止は求めず、周辺区の動向を確認の上判断。



**問** ①オリパラ「学校連携観戦」への児童生徒の参加中止を。②教育ビッグデータを民間教育産業やIT企業に活用させることはやめよ。③小中全学年で三十五人学級を早急に実施し、三十人学級を目指すべき。④学校統廃合や公

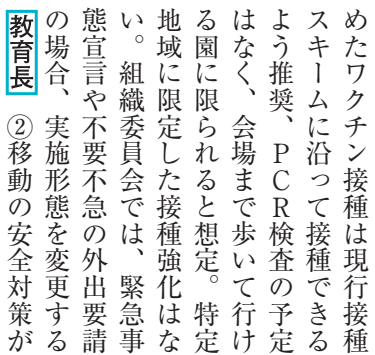
共施設との複合化等はやめよ。  
**区長** ①都の方針を踏まえた判断が必要。④教育効果を基軸に据えた複合化も検討。

**教育について**  
**問** ①オリパラ「学校連携観戦」への児童生徒の参加中止を。②教育ビッグデータを民間教育産業やIT企業に活用させることはやめよ。③小中全学年で三十五人学級を早急に実施し、三十人学級を目指すべき。④学校統廃合や公

**区長** ①基金は効果的に活用する。②中止する考えはない。③区長会を通じて要望しており、区独自で行う考えはない。④生活保護制度はその役割を果たしている認識。⑤有料化を即実施ではない。

**区長** ①基金は効果的に活用する。②中止する考えはない。③区長会を通じて要望しており、区独自で行う考えはない。④生活保護制度はその役割を果たしている認識。⑤有料化を即実施ではない。

税金投入、都市再生ステップアップ・プロジェクト渋谷地区共同開発事業はやめるべき。③医療保険制度間の格差は不公平であり、国保料を引き下げ、子どもの均等割をゼロに。④政府に生活保護基準の引上げを求め、区が上乘せしていた夏冬の見舞金の復活と住宅扶助の特別基準を認めよ。⑤家庭ごみの有料化撤回を。



**問** ①区内聖火リレーの区民ボランティアと職員への熱中症対策と、変異型コロナ対策で六十五歳以上の優先接種とPCR検査の補正予算を。協

定事業者から寄付を募るのか。②区立保育園、学校の競技観戦に送迎バスを出し、引率教員のPCR検査、優先接種も行うべき。千駄ヶ谷や神宮前の会場周辺住民の優先接種を強化すべき。大会中、区のイベント中止の基準はあるのか。

**区長** ①対策物品の配付万全と寄付の依頼含め対策を強化補正予算はない。②職員を含めたワクチン接種は現行接種スキームに沿って接種できるよう推奨、PCR検査の予定はなく、会場まで歩いて行ける圏に限られると想定。特定地域に限定した接種強化はない。組織委員会では、緊急事態宣言や不要不急の外出要請の場合、実施形態を変更する。

**区長** ①対策物品の配付万全と寄付の依頼含め対策を強化補正予算はない。②職員を含めたワクチン接種は現行接種スキームに沿って接種できるよう推奨、PCR検査の予定はなく、会場まで歩いて行ける圏に限られると想定。特定地域に限定した接種強化はない。組織委員会では、緊急事態宣言や不要不急の外出要請の場合、実施形態を変更する。

**区長** ①対策物品の配付万全と寄付の依頼含め対策を強化補正予算はない。②職員を含めたワクチン接種は現行接種スキームに沿って接種できるよう推奨、PCR検査の予定はなく、会場まで歩いて行ける圏に限られると想定。特定地域に限定した接種強化はない。組織委員会では、緊急事態宣言や不要不急の外出要請の場合、実施形態を変更する。

重要、様々な検討をしている。  
**変異型ウイルスについて**  
**問** 学校、保育園に通う児童と窓口職員へPCR検査とワクチン接種もやるべき。  
**区長** リスクのある方には行政検査を実施。区で民間PCR検査は考えていない。

**区独自の給付金について**  
**問** 中小企業への給付金は、何度も質問しているが、区の給付の基準を示すべき。  
**区長** 基準ということではない。必要なところに必要なサポートをしている状況。

緊急事態宣言下の東京五輪・パラ開催その他2項目を伺う

れいわ渋谷  
金子 快之 議員

**区独自の給付金について**  
**問** 中小企業への給付金は、何度も質問しているが、区の給付の基準を示すべき。  
**区長** 基準ということではない。必要なところに必要なサポートをしている状況。

**問** 中小企業への給付金は、何度も質問しているが、区の給付の基準を示すべき。  
**区長** 基準ということではない。必要なところに必要なサポートをしている状況。

**機材故障のユナイテッド機が時間外に上空を飛行した件**  
**問** ①国から説明は。②故障機が緊急着陸する時に渋谷の上空を飛ばないでほしい。  
**区長** ①国から直前に電話連絡あり。②国の判断。やむを得ない措置で仕方ない。

**東京五輪・パラ等は中止を**  
**問** ①世論調査は中止・延期の声が圧倒的だ。聖火リレーや児童生徒の観戦等は中止を。②五輪担当職員はコロナ対策に転属を。③小池知事が五輪中止を決めた場合の対応は。  
**区長** ①区民の不安が多いと受け止めている。大会組織委員会の規定に沿い、感染予防に努める。②大会の動向を考慮。③中止も想定している。

コロナ禍の中小業者、文化・芸術へのくらし・営業支援を

日本共産党  
菅 孝二 議員

**現役世代のワクチン接種は**  
**問** ①陽性者の約八割は若者、現役世代だ。いつ接種を始めるのか。②警察、消防、自衛官、介護士らも優先すべき。③子どもたちの接種予定は。  
**区長** ①高齢者を優先し七月中に完了見込み。その後、順次対象年齢を下げ、遅くとも年明けに完了予定。②積極的に行う。③教育委員会と連携し、迅速に実施する。

**現役世代のワクチン接種は**  
**問** ①陽性者の約八割は若者、現役世代だ。いつ接種を始めるのか。②警察、消防、自衛官、介護士らも優先すべき。③子どもたちの接種予定は。  
**区長** ①高齢者を優先し七月中に完了見込み。その後、順次対象年齢を下げ、遅くとも年明けに完了予定。②積極的に行う。③教育委員会と連携し、迅速に実施する。

**ツブ支給と紫外線消毒機追加を。③緊急支援特別融資の返済期間延長と追加融資可能に。④商店街と高齢者支援のため商品配送の実施を。⑤区内中小・小規模企業の現状と役割の認識は。振興条例制定を。**  
**区長** ①区独自の補助は困難。国や都に継続的に要請。②実績等から予算決定したが今後必要に応じた対策を検討。消毒機はニーズを踏まえ検討。③二年の範囲で返済猶予等が可能。上限未達事業者は追加も可能。④地域活性化に取り組み商店街を支援。⑤重要な役割で困難な状況と認識。区として支援策を実施し振興施策検討。条例制定はない。

**コロナ禍の選挙態勢と平等な選挙の実施等3点について伺う**  
**問** ①感染症療養施設の投票態勢は。②公選法改正の場合、

コロナ禍の選挙態勢と平等な選挙の実施等3点について伺う

立憲民主党  
小田 浩美 議員

**コロナ禍の選挙態勢と平等な選挙の実施等3点について伺う**  
**問** ①感染症療養施設の投票態勢は。②公選法改正の場合、

**区として必要な支援を求め、国や都に必要な支援を求め、区としてできる支援策も検討**

**区として必要な支援を求め、国や都に必要な支援を求め、区としてできる支援策も検討**

\* 質問・答弁は要旨を掲載しています。詳しい内容は、区議会ホームページまたは会議録(8月下旬発行予定)をご覧ください。会議録は区政資料コーナー、区立図書館でご覧になれます。



**問** ①緊急事態対応の人事課題は。②必要な情報の適宜適切な伝達を。③意思決定過程には公開性と偏りなき体制を。**区長** ①迅速な体制確保が課題。感染症に対応した事業継続計画を策定中。②適切な情報発信に努める。③区議会のご理解のもと進めていく。

**コロナ禍における行政体制**  
**問** ①今後の情報提供体制の検討は。②横断的体制の取組は。③接種期間延長等、より強い情報発信を。④小中学校の知識習得の事例と方向性は。**健康推進部長** ①対象者と保護者に個別通知を行う。②他自治体を参考に今後検討。③接種機会を逃した方には周知**教育長** ④令和元年七月研修を実施、令和三年四月に教材を全校に周知。性教育の充実に向けた学校の取組を支援。

HPVワクチンの定期予防接種について

**問** ①指定された病院等は現行法制度下で対応可能。宿泊療養施設や自宅等は対応困難。②郵便投票等の実施は引き続き確認・検討。③法改正の動向を見極め執行に努める。④増設の考えはない。案内・周知を継続。混雑状況表示の導入は考えていない。

新型コロナウイルス感染症対策及びオリンピック・パラリンピック、教育について



須田 賢 議員

**問** ①ワクチン接種のロードマップは。接種券発送の前倒しは。接種促進をすべき。②オリンピック活動を見直すべき。ボランティアにワクチン接種を。人的ネットワークの今後の活用は。③行政手続オンライン化の目標は。フォーマットをWEBに置く、メールで受け付ける等の考えは。**区長** ①高齢者に対する接種完了は七月末を予定。大規模接種の状況を注視し、若年層の接種率を意識しつつ、随時スケジューリングなど見直しを検討。②指針に沿って活動も検討。現行の接種スキームに沿って推奨。大会レガシーとして活動の場とネットワークを広げる。③迅速かつ安全な仕組みをシームレスに構築。その過程で申請書フォーマットの公開やメール受付等も検討。

教育について

**問** 不登校児童・生徒が増加する状況での対応と展望は。**教育長** 教育センターや区の関係部署と連携、民間のNP

新型コロナウイルス感染症対策を中心に問題提起



鈴木 建邦 議員

区政課題について

**問** ①緊急事態宣言や通常時のテレワーク率は。②効率の観点から各医療機関でまとまった数の接種を。③ワクチンキャンペーンには柔軟に対応せよ。④濃厚接触者の支援も必要。⑤生活と転業支援が必要。⑥一時保育に保育施設の空き活用を。⑦ワンルームマンション規制の強化を。⑧渋谷は臭いといわれる。臭気対策を。⑨オンライン授業は定期的に実施して経験の蓄積を。⑩学校手洗いをセンサー式に。**区長** ①本年二月で十三%、四月以降で六%。②配送の仕組みを整備されたので個別医療機関を拡充する。③エッセンシャルワーカーへ接種。④宅配サービスなどを各自で利用していただきたい。⑤特別貸付の制度で対応。転業支援は個別相談やセミナーを実施。⑥施設の臨機応変な活用は困難。⑦対象戸数引下げで、一律に規制強化は考えていない。⑧臭気発生源になりうる建築

〇団体の協力も得て取り組む。

物に対し注意指導を実施。**教育長** ⑨試行で通信状況等に支障がないことが確認できたことは一定の成果。今後も学校の取組を支援。⑩都の補助金を活用し必要な個所を自動センサーに置き換えた。

お知らせ

●訂正記事

前回発行の区議会だより (No.293)、7面「選挙管理委員及び同補充員の選挙」の記事内の「選挙管理委員補充員及び順序」③古川 斗記男 (ふるかわ ときお) 氏の住所を「幡ヶ谷在住」と掲載しましたが、正しくは「笹塚在住」でした。関係者の皆様には、謹んでお詫び申し上げます。

●議員の辞職

中田 喬士議員 (6月25日、公職選挙法第90条の規定による)

議会情報公開・個人情報保護実施状況

情報公開関係 (令和3年4月1日～6月30日)

請求件数	2件
文書件数	4件
公開件数	4件
非公開件数(不存在)	0件

個人情報保護関係 (令和3年4月1日～6月30日)

請求件数	0件
------	----

議会運営委員会委員一覧

(◎委員長/○副委員長) 令和3年6月30日現在

◎丸山 高司	山田 理之	高麻 貴直	司理 宏子	田治 久沢	中田 永島	匠 英正	身学 薫隆	木伊 五十	村藤 千代	正義 志子
--------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------

特別委員会委員一覧

(◎委員長/○副委員長) 令和3年6月30日現在

自治権確立特別委員会

◎五十嵐 千代子	橋本 侑樹	佐藤 真理
○久永 薫	須田 佳代子	
岡 美千瑠	斎藤 竜一	

交通・公有地問題特別委員会

◎木村 正義	森田 由紀	薬丸 義人
○牛尾 真己	治田 稔	丸谷 順
一柳 直宏	堀切 稔	

五輪・パラリンピック対策特別委員会

◎伊藤 毅志	鈴木 建邦	丸山 高孝
○中村 豪志	中嶋 匠	
小金 浩美	田嶋 倫隆	
	沢島 英	

多様性社会推進特別委員会

◎近藤 順子	斉藤 貴之	岡田 麻理
○松本 翔	松山 幸也	
神 蘭	田中 正	
	麻智子	

会派等一覧

令和3年6月30日現在

渋谷区議会自由民主党議員団 (9人)

幹事長	丸山 高司	議員	中村 豪	志一朗
副幹事長	一柳 直宏	議員	斎藤 倫	義正
(政調会長)		議員	木村 正	
会計幹事	齊藤 貴之	議員		
議員	松本 之翔			
議員	岡 美千瑠			

シブヤを笑顔にする会 (8人)

幹事長	岡田 麻理	議員	田中 匠	身人
副幹事長	橋本 侑樹	議員	丸藤 義	理志
会計	森田 由紀	議員	佐藤 真	毅
議員	神 蘭	議員	伊藤 倫	

渋谷区議会公明党 (5人)

幹事長	久永 薫	議員	松山 克	幸隆
副幹事長	栗谷 順彦	議員	沢島 英	
会計	近藤 順子			

日本共産党渋谷区議会議員団 (4人)

幹事長	田中正也	副幹事長	牛尾 真己
副幹事長	若 孝二	(会計担当)	
議員		議員	五十嵐 千代子

立憲民主党渋谷 (3人)

幹事長	治田 学	副幹事長	小田 浩美
副幹事長	吉田 佳代子	(会計)	

れいわ渋谷 (2人)

幹事長	堀切 稔	副幹事長	金子 快之
-----	------	------	-------

無所属

鈴木 建邦	須田 賢
-------	------

# 委員会の活動状況

令和3年3月26日～令和3年6月16日

## 常任委員会

### 総務委員会

▼今年度再編された部署を中心に、令和三年度組織機構についての報告がありました。

▼神南分庁舎跡地複合施設(仮称)の現地視察を行い、五月末の竣工を目指し、最終段階に入っている状況を確認しました。

▼一般会計補正予算(第一号)の審査を行い、地域経済活性化事業費については、区内飲食店向け感染症対策セット無償配布の周知・配布時期及び区内消費喚起による産業活性化のためのキャッシュレス決済によるポイント付与等を中心に質疑を行いました。

▼神宮前三丁目障がい者施設建設工事請負契約の審査を行い、入札・開札、工事説明会等について質疑を行い、工事については、これまでの工事と同様に近隣に配慮するよう要望しました。

### 区民環境委員会

▼西参道高架下利活用基本計画の策定について報告を受けました。将棋文化の振興とともに、地域交流を創出する施設となるよう要望しました。

▼魅力ある公園整備計画については、利用者の声を積極的に取り入れることに加え、快適なトイレの整備についても

要望しました。

▼コミュニティバス「神宮の杜ルート」の新規事業者については、環境への取組等も視野に入れ、選定するよう要望しました。

▼土木部所管の個別施設長寿命化計画については、近隣への丁寧な発信を求めました。

▼高齢者向け区民住宅入居者の募集方法が年一回から随時募集に変更されると報告がありました。入居までの期間短縮と情報格差を生まない広報を要望しました。



▷恵比寿南二公園視察

### 文教委員会

▼低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金について説明を受けました。複数回かつ申請期限間近

にも周知して、対象者が確実に受給できるよう求めました。

▼学校選択希望制の見直しについて報告を受けました。小学校の学校選択希望制廃止に至った経緯を聴取し、来年度からの実施に向けて保護者への丁寧な周知を求めました。

▼公益財団法人渋谷区文化・芸術振興財団の経営状況について報告を受けました。松濤美術館と郷土博物館・文学館との事業の連携など、新たな取組を要望しました。

▼令和三年度保育所等入所状況について、待機児童数ゼロとの報告を受けました。引き続き、保育の質を高め、保護者ニーズに応えるよう求めました。

### 福祉保健委員会

▼区民を対象とする新型コロナウイルスワクチン接種の状況について報告を受け、現在の区の接種状況や今後のスケジュールについて聴取しました。区民へのワクチン接種及び接種券の送付が速やかに実施されるよう要望しました。

▼高齢者デジタルデバイス解消事業の進捗状況について報告を受けました。事業について高齢者の方への丁寧な周知と、参加者へのサポートの充実を求めました。

▼デジタル活用支援員の募集について報告を受けました。高齢者の情報格差解消のため、地域の高齢者のデジタル機器操作をサポートする支援員の募集について聴取しました。

▼社会福祉法人渋谷区社会福祉事業団令和三年度事業計画及び予算について報告を受けました。

### 議会運営委員会

▼六月二日、第二回渋谷区議会定例会が招集されました。当委員会では、事前に区長の出席を求め、提出予定議案として、渋谷区神南ネウボラ子育て支援センターの新設等に伴う渋谷区子育て支援施設条例等の一部を改正する条例など九件、新型コロナウイルス感染症対策事業に係る令和三年度一般会計補正予算(第一号)、神宮前三丁目障

### 特別委員会

がい者施設建設工事請負契約一件、権利の放棄一件、教育委員会委員の任命の同意三件、株式会社渋谷サービス公社の経営状況の報告など報告六件を提出するとの説明を聴取しました。

▼当委員会は、この説明を踏まえ、定例会の会期及び日程について協議し、会期を六月十六日までの十五日間とすることを決定しました。

### 自治権確立特別委員会

▼児童相談所移管に係る検討経過について報告を受けました。児童福祉法の改正により特別区に設置することが可能となり、昨年四月以降四区が開設しました。児童相談所設置については、専門職の人材確保と育成、児童相談所・一時保護所などの施設整備と運営に係る財源確保が課題となっています。本区は、渋谷区子育てネウボラにおいて虐待

### 交通・公有地問題特別委員会

予防の徹底、東京都予防的支援推進とうきょうモデル事業の実施等に取り組んでいます。他区設置の児童相談所と都児童相談所のサテライトオフィスのメリット、設置に係る財源確保等について質疑を行いました。今後は子供の健全育成の環境確保のため、都児童相談所とさらに連携を深め、専門職の人材育成と確保に努めるよう要望しました。

**スマートフォンを使ってみませんか?**

渋谷区の高齢者のみなさん

高齢者デジタルデバイス解消に向けた実証事業 募集案内

募集人数 3,000人

2年間無料で区が貸し出します

通話料・通話料も無料です

使い方は無料の講習会で丁寧に説明します

アプリを使っていろいろな体験ができます

申し込みはLINEで済ませながらおしゃべりしたい!

申し込みは無料の講習会で丁寧に説明します

申し込みはLINEで済ませながらおしゃべりしたい!

募集期間 令和3年5月17日(月)～令和3年6月30日(水) 消印有効

申込 申込 申込

参加申込書(別紙)に記入の上、郵送または下記の窓口へ持参してください

事務局 渋谷区社会福祉事業団(区役所5階) 平日 9時～17時

地域包括支援センター 月～土 9時～19時

△高齢者デジタルデバイス解消実証事業募集案内

### 五輪・パラリンピック対策特別委員会

▼令和三年度における事業計画について、協議をしました。区内の交通問題に関しては、渋谷区三警察署及び交通安全協会との協議を交通安全運動実施後に開催することや、管内の町会や商店会の方々と三警察を交えて、話し合いをする場を設けること等を計画しました。代々木駅路切問題の解決に向けては、関係機関との話し合いを随時行い、青山街道・麁道及びJRダイヤ改正等の調査を行っていきます。区内の公有地問題に関しては、公有地の状況確認や取得等について、調査を進めていくことを確認しました。

羽田空港の機能強化については、引き続き国土交通省に情報提供を求め、飛行経路の再考と騒音や落下物防止に向けた取組の強化を強く伝えていくこととします。

### 多様性社会推進特別委員会

▼令和三年度における、多様性社会推進特別委員会の活動方針及び活動内容について、協議、決定しました。

▼性別、年齢、障がいの有無、人種・国籍などを問わない多様性を尊重する社会の推進についての課題や、人権に関わる問題についてなど、様々な調査・研究を行い、対策を講じます。多様性を尊重する社会についての理解がより一層広がるよう取組を進めていきます。

▼男女平等・ダイバーシティ推進担当課から、令和三年度男女平等・多様性社会推進事業について報告を受けました。「渋谷区男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例」の改正について、新型コロナウイルス感染症が拡大する中での講座や相談業務の実施について聴取をしました。

### 渋谷区アイリス相談(無料)

ジェンダー・セクシュアリティに関する相談窓口です



▷アイリス相談案内

令和3年 第1回臨時会／議案等の概要と結果		自由民主党	シブヤ笑顔	公明党	立憲民主党	日本共産党	れいわ共産	その他(議案番号)	無所属	無所属	結果
件名	概要										○賛成 ×反対 △欠席
専決処分の承認について	渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例について 専決処分日 令和3年3月31日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区監査委員の選任の同意について	区議会議員のうちから選任する監査委員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

令和3年 第2回定例会／議案等の概要と結果		自由民主党	シブヤ笑顔	公明党	立憲民主党	日本共産党	れいわ共産	その他(議案番号)	無所属	無所属	結果
件名	概要										○賛成 ×反対 △欠席
渋谷区教育委員会委員の任命の同意について	大日方 邦子(おびなた くにこ)氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
渋谷区教育委員会委員の任命の同意について	平岩 国泰(ひらいわ くにやす)氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
渋谷区教育委員会委員の任命の同意について	松本 理寿輝(まつもと りずき)氏	○	○	○	△	△	×	○	○	○	同意
渋谷区手数料条例の一部を改正する条例	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の改正に伴う規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例	一般職の任期付職員の昇給に係る規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例	地方税法等の改正に伴う規定の整備 1 給与所得者等に係る申告環境の整備 2 軽自動車税種別割のグリーン化特例の適用期限の延長 3 新型コロナウイルス感染症等に係る住宅借入金等特別税額控除の特例の適用期限の延長 等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区保育料等徴収条例の一部を改正する条例	1 未婚のひとり親に係る寡婦(寡夫)控除のみなし規定の削除 2 児童の属する世帯の階層区分に係る規定の整備 3 その他規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区子育て支援施設条例等の一部を改正する条例	1 渋谷区神南ネウボラ子育て支援センターの新設 位置 渋谷区宇田川町5番6号 2 施設の団体使用に係る規定の追加 3 子ども家庭支援センター及び子ども発達相談センターの移転に伴う位置の変更 変更前:渋谷区渋谷一丁目18番21号 変更後:渋谷区宇田川町5番6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	東京都市計画地区計画道玄坂二丁目地区地区計画の都市計画決定に伴う適用区域及び建築物制限の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区建築物の解体工事計画の事前周知に関する条例の一部を改正する条例	アスベストに係る規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区立幼稚園条例及び渋谷区幼保一元化施設条例の一部を改正する条例	1 未婚のひとり親に係る寡婦(寡夫)控除のみなし規定の削除 2 乳幼児の属する世帯の階層区分に係る規定の整備 3 その他規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区教育センター条例の一部を改正する条例	1 教育センターの移転に伴う位置の変更 変更前:渋谷区神宮前三丁目12番8号 変更後:渋谷区宇田川町5番6号 2 事業内容に係る規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度渋谷区一般会計補正予算(第1号)	補正金額 414,806,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
神宮前三丁目障がい者施設建設工事請負契約	契約金額 2,618,000,000円 契約の相手方 戸田建設株式会社 工期 令和6年9月30日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
権利の放棄について	遺贈に係る権利の放棄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

## 第2回定例会／報告

### ▽令和2年度渋谷区一般会計予算繰越明許費の繰越し

- ・笹塚防災職員住宅(仮称)整備事業  
繰越額 80,300,000円
- ・千駄ヶ谷区民会館基本設計及び実施設計業務委託  
繰越額 81,664,000円
- ・渋谷本町学園第二グラウンド複合施設(仮称)基本設計委託  
繰越額 47,487,000円
- ・ふれあい植物センター改修設計  
繰越額 39,985,000円
- ・恵比寿区民菜園擁壁改修工事  
繰越額 36,740,000円
- ・猿楽橋擁壁更新等支援業務委託  
繰越額 52,800,000円
- ・猿楽橋擁壁等更新事業に伴う積算補助委託  
繰越額 10,670,000円
- ・渋谷駅南口北側自由通路整備事業  
繰越額 84,608,000円

### ▽株式会社渋谷サービス公社の経営状況

令和3年度予算総額は、2,219,432,000円で、  
主な事業内容は指定管理事業、地域交流センター運営管理

### ▽渋谷区土地開発公社の経営状況

令和3年度は、公有用地取得事業費として2,340,613,000円を計上

### ▽一般財団法人渋谷区観光協会の経営状況

令和3年度予算総額は、288,759,942円で、  
主な事業内容は、観光情報の提供事業、観光案内事業

### ▽株式会社渋谷都市整備公社の経営状況

令和3年度予算総額は、1,323,779,000円で、  
主な事業内容は、渋谷区役所前駐車場の管理運営

### ▽公益財団法人渋谷区文化・芸術振興財団の経営状況

令和3年度予算総額は、236,551,464円で、  
主な事業内容は、区立松濤美術館の美術振興事業、  
白根記念渋谷区郷土博物館・文学館事業

令和3年 第2回臨時会／議案等の概要と結果		自由民主党	シブヤ笑顔	公明党	立憲民主党	日本共産党	れいわ共産	その他(議案番号)	無所属	無所属	結果
件名	概要										○賛成 ×反対 △欠席
令和3年度渋谷区一般会計補正予算(第2号)	補正金額 210,500,000円 ・新型コロナウイルス感染症対策事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決



松本 翔 (まつもと しょう) 自由民主党 富ヶ谷 1-52-2 石橋ビル TEL 050-3636-5338 FAX 6735-7109



吉田 佳代子 (よしだ かよこ) 立憲民主党 本町 6-38-6-306 TEL 3373-7167 FAX 3373-7165



田中 匠身 (たなか たくみ) シンヤ笑顔 幡ヶ谷 1-11-13-202 TEL 5308-3011 FAX 5308-3012

区民環境委員会

8人

所管

区民部・都市整備部・土木部及び環境政策部の所管事項



中村 豪志 (なかむら たけし) 自由民主党 東 2-21-9-1002 TEL 6821-3843 FAX 3476-2344



栗谷 順彦 (くりや よしひこ) 公明党 富ヶ谷 1-31-10-501 TEL/FAX 3485-6509



斉藤 貴之 (さいとう たかゆき) 自由民主党 道玄坂 2-18-11-103 TEL 5428-8168 FAX 5428-8125

総務委員会

9人

所管

経営企画部・総務部・財務部・危機管理対策部及び会計管理室の所管事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項



須田 賢 (すだ けん) 無所属 元代々木町 49-20-107 TEL 6804-9632 FAX 6804-9682



近藤 順子 (こんどう じゅんこ) 公明党 東 1-13-1-210 TEL/FAX 3486-7083



橋本 侑樹 (はしもと ゆき) シンヤ笑顔 笹塚 2-41-6 アリアスコート笹塚カエスト 1-301 TEL 050-1064-2057



下嶋 倫朗 (しもじま みちお) 自由民主党 笹塚 2-44-4 TEL 3378-3377 FAX 3378-3409



金子 快之 (かねこ やすゆき) れいわ渋谷 本町 2-33-16 TEL 050-5848-8162 FAX 050-6867-8459



小田 浩美 (おだ ひろみ) 立憲民主党 東 2-4-2 TEL 080-5434-0088 FAX 6478-8077



木村 正義 (きむら まさよし) 自由民主党 本町 4-44-1 TEL 3378-3573 FAX 3377-3890



牛尾 真己 (うしお まさみ) 日本共産党 広尾 5-25-11 第2広尾フラワーホームC-402 TEL/FAX 3446-4210



岡田 麻理 (おかだ まり) シンヤ笑顔 恵比寿南 2-26-1-711 TEL 3770-6577 FAX 6745-8477



田中正也 (たなか まさや) 日本共産党 本町 4-53-2 TEL/FAX 3320-0637



薬丸 義人 (やくまる よしと) シンヤ笑顔 恵比寿 2-17-20 TEL 3444-7575 FAX 3444-7578



鈴木 建邦 (すずき けんぼう) 無所属 富ヶ谷 1-53-12-1106 TEL 090-5794-8528 FAX 5738-0268



岡 美千瑠 (おか みちる) 自由民主党 西原 1-12-5 TEL 050-5361-8129 FAX 6740-7956



沢島 英隆 (さわしま ひでたか) 公明党 南平台町 15-1-705 TEL/FAX 3462-7767

福祉保健委員会

9人

※欠員1

所管

福祉部及び健康推進部の所管事項



治田 学 (はるたまなぶ) 立憲民主党 笹塚 3-54-6 アーバンプラネクス 101 TEL 6276-2224 FAX 6276-2226



神 菌 麻智子 (かみぞの まちこ) シンヤ笑顔 宇田川町 16-8 渋谷センタービル 3F TEL 050-6874-1613



一柳 直宏 (ひとつやなぎ なおひろ) 自由民主党 代々木 5-34-22 レジデンス代々木公園 411 TEL 5738-2881 FAX 5738-2882



斎藤 竜一 (さいとう りゅういち) 自由民主党 代々木 1-30-3-901 TEL 5333-6735 FAX 5333-6782



森田 由紀 (もりた ゆき) シンヤ笑顔 代官山町 13-4-1 TEL 5843-6390



松山 克幸 (まつやま かつゆき) 公明党 本町 1-11-11 TEL/FAX 5388-7408



丸山 高司 (まるやま たかし) 自由民主党 本町 2-7-12 marumaison5J TEL 3377-4094 FAX 3377-8002



久永 薫 (ひさなが かおる) 公明党 本町 5-42-12 サンパレー渋谷 201 TEL/FAX 6276-7152



堀切 稔仁 (ほりきり ねんじん) れいわ渋谷 幡ヶ谷 2-45-3 エスパシアエレ 3F TEL 3374-5502 FAX 3370-1992



五十嵐 千代子 (いがらし ちよこ) 日本共産党 本町 2-27-15-211 TEL/FAX 3376-7859



佐藤 真理 (さとう まり) シンヤ笑顔 恵比寿 4-27-12 TEL 080-3173-3731 FAX 5350-1715



苫 孝二 (とま こうじ) 日本共産党 幡ヶ谷 2-20-8-209 TEL/FAX 3377-0257



伊藤 毅志 (いとう たけし) シンヤ笑顔 神宮前 5-38-8 太陽マンション TEL 3409-4971 FAX 3409-4966

文教委員会

8人

所管

スポーツ部・子ども家庭部及び教育委員会の所管事項

常任委員会委員の紹介

◎委員長 / ○副委員長 (令和3年6月30日現在)

会派名略称 自由民主党 II 渋谷区議会自由民主党議員団 シンヤ笑顔 II シンヤを笑顔にする会 公明党 II 渋谷区議会公明党

日本共産党 II 日本共産党渋谷区議会議員団 立憲民主党 II 立憲民主党渋谷 れいわ渋谷 II れいわ渋谷

TEL 3463-1096 FAX 5458-4939 div-kugikai@shibuya.tokyo

区議会事務局調査係

今後も親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。



今回は第一回臨時会、第二回定例会の内容を中心にお知らせしました。

次回定例会のお知らせ



令和3年第3回定例会は、9月13日から開かれる予定です

主に、令和2年度各会計歳入歳出決算が審査されます。

本会議は、通常、初日と2日目、3日目に一般質問、最終日に議案の議決等が行われます。